

運営理念

縁あって出会う人と共に学び、
愛の溢れる福祉社会を創造します。

運営方針

1. 福祉現場で働く職員が、楽しく、生き生きと、笑顔で働くことが出来るように心を尽くします。
2. スーパービジョンの普及と定着により、福祉人財の確保と育成に心を尽くします。
3. すべての人にビジョンがあることを伝え、一人ひとりが自身のキャリアプランを描けるように心を尽くします。

事業概要

特定非営利活動に係る事業として以下の事業を行います。

1. 個人スーパービジョン事業
2. スーパービジョン普及・定着事業
3. スーパーバイザースキルアップ事業
4. 権利擁護関連事業
5. その他目的を達成するために必要な事業

賛助会員の募集及びご寄付のお願い

特定非営利活動法人沖縄スーパービジョン研究会は、福祉現場で働く職員が、楽しく、生き生きと、笑顔で働くことを応援しています。その手段としてスーパービジョン（専門職への指導プロセス）の活用を勧めています。職員の笑顔が溢れると、対象者への支援の質が上がり、より良い福祉社会の創造につながります。

当法人の活動は、マンツーマンでの対応となる個人スーパービジョン事業や、体験型研修を中心としたスーパービジョン普及・定着事業、より実践力を高めるスーパーバイザースキルアップ事業の他、社会福祉士を中心とした会員構成の強みを活かし、権利擁護関連事業として、成年後見制度利用促進に関するこや虐待の対応にも関わっております。また、スーパービジョンのスキルを活用し、介護従事者でんわ相談事業として、介護を仕事とする方への精神的サポートも行っております。

活動に必要な資金は、主に会員の会費及び事業収入、助成金等を充てておりますが、これらの活動を充実させるためには、多くの方々からのご支援・ご協力も必要です。ぜひ当法人の事業活動にご理解とご賛同をいただきますようお願い申し上げます。

皆様からいただく協賛金につきましては、当法人の規程に則り、有効かつ適切に管理し、使用させていただきます。

賛助会員のお手続き

1. ご賛同いただき入会を希望される方は、お電話またはメールにてお問い合わせください。
2. 折り返しご連絡させていただきます。
3. 賛助会員の年会費は、個人5,000円、法人10,000円となります。
※活動状況を会報誌等により定期的に報告させていただきます。

ご寄附のお手続き

1. ご寄附は原則として現金でお願いします。
2. ご寄附いただく際には、お電話またはメールにてお問い合わせください。
3. 折り返しご連絡させていただきます。使途のご要望等ございましたらお知らせください。
4. ご寄附いただきましたら、寄付金受領書等をお送りします。

申込み・お問合せ

〒900-0013 那霸市牧志1-19-20-1301

(石川和徳社会福祉士事務所内)

TEL 098-861-1943 E-mail npo@supervision.okinawa
FAX 098-894-2142 URL http://supervision.okinawa



特定非営利活動法人
沖縄スーパービジョン研究会

事業紹介

“スーパービジョン”とは何？

そのような声が聞こえてきそうですが、“スーパー”と“ビジョン”を分けてイメージすると何となく想像できるのではないかでしょうか。

“素敵”“未来の理想像”と訳したら、どうでしょう。

今、頭の中に

どのような映像が浮かんでいますか？

それとも言葉が頭を駆け巡っていますか？

何も浮かんでいなくても大丈夫です。

“スーパービジョン”とは、専門職の指導プロセスの総称ですが、私の意識しているものは、「愛」です。

当法人は、福祉現場で働くリーダーを応援しています。

スーパーバイザーであるリーダーの笑顔が職場を変えるのです。

スーパービジョンを福祉現場に普及・定着させるという使命を持って、当法人は設立いたしました。そのためには、職場のリーダーによるスーパービジョンが不可欠です。

部下や同僚の話を聴いていますか？

『そこに愛はありますか？』

人はだれでも意識しようとしなからうと、“ビジョン”を持っているものです。

職務としてのビジョン、人生のビジョン、社会を考えたビジョン。

ビジョンとは、未来図、目指す方向、展望、歩む道、もしかしたら、使命かもしれません。

もしそれが解らないのなら、もしくはぼやけているのなら、お手伝いいたします。

“ビジョン”実現に向け、思っていること、考えていることを、言葉にしてみませんか？

その思い、考えは、そこにかかる人を笑顔にしますか？

笑顔は一步を踏み出すエネルギー、笑顔は愛の表現、その環境のバロメーター

「愛 vision」

あなたの“ビジョン”を聴かせてください。

スーパービジョンはそこから。

理事長 石川 和徳

個人スーパービジョン事業

1)認定社会福祉士取得に必要な単位の取れる個人スーパービジョンの実施
※ウェブサイト：認定社会福祉士認証・認定機構 認定社会福祉士制度をご参照

2)福祉専門職等に対する個人スーパービジョンの実施

▶実施の流れ



▶料金

40,000円

内訳：個別面談1回を5,000円で設定し、全8回分

法人所属スーパーバイザー



石川 和徳 - プロフィール -

- NPO法人沖縄スーパービジョン研究会 理事長
- Super worker石川和徳社会福祉士事務所 代表
- 認定社会福祉士(高齢分野)登録
- 沖縄県社会福祉士会 理事
- スーパービジョンの普及と定着に愛と情熱を注いでいます。

當間 學 - プロフィール -

- 沖縄県社会福祉士会 理事
- 認定社会福祉士(高齢分野)登録
- 独立型社会福祉士としての実績あり
- 介護保険の居宅介護支援事業所を開設し
介護支援専門員として実務経験あり

現在は成年後見活動、社会福祉士養成校の教員として携わっています。



角山 信司 - プロフィール -

- 沖縄県社会福祉士会 理事
- 認定社会福祉士(医療分野)登録

兵庫県神戸市で介護老人保健施設の支援相談員を3年ほど行い、沖縄に移住。
その後、急性期病院で10年ほど医療ソーシャルワーカーとして相談援助を行うとともに、組織の管理業務も行っています。

スーパービジョン普及・定着事業

1)スーパービジョンの普及・定着を目的とした研修会を開催
又は、事業を受託します

▶具体的研修テーマの例

- ・職員の育成にスーパービジョンを活用する
- ・対人援助職者としてのスキルを高めるスーパービジョン
- ・スーパービジョンを通じてコミュニケーションを学ぶ
- ・チームリーダーとしての問題解決
- ・リーダーシップとは何か。今求められる指導・教育法
- ・職場のメンタルヘルス等

▶対象者

- ・高齢者、障がい者、児童、行政機関等福祉関連事業所・施設等で働く職員
- ・その他当法人の目的に合う方

▶料金

講師派遣、研修企画等応相談

スーパーバイザースキルアップ事業

1)現にスーパーバイザーとして活動されている方及び、スーパーバイザーを目指す指導的立場にある方を対象に、集中した研修等プログラムを計画し、実施していきます。
※平成30年度は、研修プログラムの開発、研修テキストの作成を行い、体制を整えます

権利擁護関連事業

1)成年後見制度利用促進に関する調査、研究、後見人等人才培养、市町村への協力、事業の受託等

2)虐待の防止・権利擁護に関する事業・研修の受託
※県・市町村の体制整備の状況をみながら、適宜判断して行います

その他目的を達成するために必要な事業

平成30年度開始 介護従事者でんわ相談事業

1)沖縄県内介護従事者の電話相談窓口を開設、運営する。

日 時：祝祭日を除く毎週水曜日 18:00～22:00

電話番号：090-8353-4165

相 談：無料

対象者：沖縄県内介護施設、介護事業所等の介護従事者

担当者：当法人正会員の内、社会福祉士、介護福祉士、キャリアコンサルタント等の有資格者